



わたしたちは
より良い医療を提供するために
日々、邁進しています

2023年 南病棟4階
脳神経外科・脳神経内科

南病棟4階概要

- 病床数 38床
(脳神経外科31床、脳神経内科4床、共通3床)
- 脳外科医師：19名
- 看護師：師長1名
副師長2名
看護師30名
- 看護補助者：事務1名
看護助手6名
ナイトアシスタント2名
- 病棟薬剤師：1名
- 医療ソーシャルワーカー：1名



看護師活動目標

1. すべての患者にユマニチュード®を実践した看護を

提供する

- ・すべての患者さんに「4つの柱」「5つのステップ」を使って接する

2. 職場環境を整える

- ・考えや対応を共有し、お互いを尊重する関係性を大切にする
- ・5S活動を推進し、業務の効率化を図る

3. 多職種連携をはかり退院支援につなげる

- ・退院・転院を見据えたりハビリ・看護介入を行う

小集団活動・目標

ACP

患者家族が今後の治療、療養について考えていることを情報収集し、意思決定の土台を作ることができる

ユマニ チュード®

原点に戻り、ユマニチュードの哲学の理解が深まるよう勉強会を設けカンファレンスを活性化させる

リハビリ

療養生活におけるリハビリについて話し合うことができる
統一した対応を行うことができる

ユマニチュード®とは

「あなたの事を大切に思っている」
ことを伝える技術
見る・触れる・話す・立つ
4つの柱を大切にしています

南病棟4階ではユマニチュード®の
技術を使った看護の提供ができるよう
学習・実践を行っています！



南病棟4階の患者さん



- 幼児から高齢者まで幅広い
- 検査入院から手術後維持化学療法、放射線治療を経て、ターミナル期へ移行過程の患者さんも多く、精神的サポートも含め、病院から地域・家庭へ他職種と連携し支援している
- 運動麻痺や嚥下障害、意識障害や高次脳機能障害をもつ患者に、リハビリテーションを含めた日常生活援助など患者の持つ回復力を高めるように働きかけている
- 早期から退院後の生活を見据えた支援に取り組めるように患者・家族の意向を確認し他職種と連携している

南病棟 4 階 看護の魅力



※患者さんの了承を得て撮影しています

週末病棟リハビリやリフト入浴など

患者さんにとって
より良い療養環境・手厚いケアの提供

南病棟 4 階 看護の魅力



話し合う
習慣



日々の看護についてみんなで話し合う

看護師として
成長できる環境

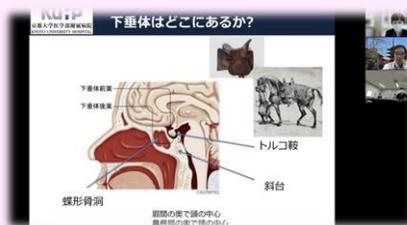
退院・転院に向けて
ソーシャルワーカーと
情報共有

このような環境で、患者さんに寄り添った看護を提供しています

病棟の様子



点滴作成



医師とZoom勉強会の開催



新人看護師3名も頑張っています！

若手職員紹介

- K・Tさん
- 入職1年目 脳神経外科、脳神経内科
- 主な仕事内容

南病棟4階は幼児から高齢者の方まで幅広い年齢層の患者さんが入院しています。主な疾患は脳腫瘍・脳梗塞・脳出血・モヤモヤ病、パーキンソン病などです。手術が週に5-8件あり、看護師はドレーンの管理など術後ケアを行います。その他にも脳腫瘍に対する化学療法や術後のリハビリテーションなどが主な業務です。幅広い知識を学ぶことができる病棟です。



桑村さんのある1日

- 8:00 ● メール確認・情報収集
- 8:15 ● 朝のカンファレンス・ベア申し送り
- 8:25 ● 病棟業務(検温・保清など)
- 12:00 ● 1時間の昼休憩(お弁当持参)
- 13:00 ● 病棟業務(処置の補助・記録)
- 18:00 ● 運動し自炊などの家事・寮に帰宅
- 19:00 ● 食事・映画やアニメ鑑賞
- 23:00 ● 就寝

仕事をするうえで大切にしていること

私が大切にしていることは、丁寧に患者さんに接することです。日々の忙しく限られた時間の中でも、患者さんにとって何が一番ベストな関わり方なのかを模索しながら、自分の看護を実践しています。特に脳神経外科には、小児から超高齢者まで幅広い年代の患者さんがおられ、その多くが言語障害や身体障害などの症状を抱えています。その中で、患者さん1人ひとりに合った丁寧な対応を当たり前にできるように、日々精進していきたいです。

メッセージ ※就職希望者への

脳神経外科は新人に対しての教育体制がどの病棟よりも充実しています。頼れる先輩たちが優しく、的確な指導をしてくれま。病棟の雰囲気は張り詰めたような空気感はなく、安心して楽しく働ける病棟です。メンズナースが多いことも個人的にはうれしいです。同期の仲も良く仲間同士で支え合って頑張れる環境です。一緒に働ける日を楽しみにしています！

